

美術学科教授 三枝 優

1. 研究活動

第 43 回 日彫展	2013. 4. 19 ～ 4. 30	東京都美術館	首像「春風に乗って」石膏着彩
第 43 回 日彫東海展	2013. 5. 8 ～ 5. 12	愛知県美術館 8F ギャラリー	
守山美術振興展	2013. 5. 10 ～ 5. 13	守山区役所講堂	テラコッタ「裸婦」 テラコッタ「愉快的仲間たち」
美術学部教員展	2013. 6. 14 ～ 6. 19	名古屋芸術大学 ギャラリー BE	首像「春風に乗って」石膏着彩

第14回 Groupe 14e 展	2013. 12. 14 ～12. 22	スカイワードあさひ 4F ギャラリーあさひ	首像 1点、テラコッタ 4点
「新美南吉誕生100年記念 モニュメント」	2013. 10 ～2014. 6	JR 安城駅前 設置は2014年7月末	等身大ブロンズ 三人群像

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

授業科目 彫刻実技 1-1、彫刻実技 1-2		1. 学部企画 フレッシュマンキャンプに参加 2. 授業の成果発表 「彫刻展」開催 彫塑コース、立体造形コース 合同学生作品展
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
1-1. 塑像制作：モデルを使い、首像を制作する。 1-2. 立体造形：テーマからアイデア～マケット～石膏直付けによる制作	1-1. モデル、彫塑粘土、クロッキーブック、各種制作用道具 1-2. クロッキーブック、マケット粘土、金網、石膏など	
授業科目 美術実技Ⅱ-1（彫塑）、Ⅱ-2（彫塑）		
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
Ⅱ-1 人体制作、2/3等身、実材（石、木）と塑像（粘土）の異なる素材による制作を経験 Ⅱ-2 モデルを通して、人体制作の基礎を理解させる。	人体制作：彫塑粘土 モデル、制作用具一式 過去の具象作家を作品集で紹介。表現を考えさせる。	
授業科目 美術実技Ⅲ-1（彫塑）		
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
モデルを通して人体制作を行う。自然界から生み出された色々な形の中から、人の形を介して造形的要素を探る。	人体制作用具、粘土、モデル	
授業科目 卒業制作		
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
4年間の集大成である。各自テーマ、制作計画をたて、それに基づき制作を進める。完成作品は、卒展で発表。	各自のテーマ、制作のための資料等、準備のためのアドバイスをを行う。	
授業科目 彫刻		
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
日本画、洋画の一年生に彫刻の実技を経験させる。集中授業で、首像制作を行う。立体～空間の意識を持たせることが重要であるとの認識による。	最初にガイ骨の模型から入り、モデルと向き合う中で立体の意識を育むようになる事が期待される。	

授業科目 鋳造技法	
<input type="checkbox"/> 前期 <input checked="" type="checkbox"/> 後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
美術学部共通科目として集中で行う。メダル制作をテーマとし、原型～ブロンズ鋳造までの工程の習得と素材の変化による作品の見え方を経験する。	ブロンズになった作品を見せる。 制作工程の説明書を用意。

3. 学会等および社会における主な活動

守山美術振興会運営委員	2013. 4. 1～2014. 3. 31	地域への美術の啓蒙活動の一環 展覧会、区民美術展の審査
尾張旭市ギャラリーあさひ	2013. 4. 1～2014. 3. 31	ギャラリーでの展覧会企画 4件
高山市生涯学習 公開講座	2013. 7～8	8回開講 彫刻（レリーフ制作）担当